

支部活動紹介

【食育イベントと研修会】

会津支部長

齋藤 紀子

6月15日（日）会津坂下町の会津中央乳業で開催された「べこ乳マルシェ」に、豆運びゲームなどの食育ブースを出展しました。約200名が来場し大盛況でした。

9月13日（土）会津若松市北会津支所において支部研修会を開催しました。10名が参加し『心と体のメンテナンス 経絡ヨガ』と『ミニ交流会』を行いました。ヨガの体験を通してリラックスをし、お茶をしながら会員同士の親睦を図りました。



【ふくしま推しの健活フェスタ 2025 に出展】

県南支部長

水野 時子

9月27日（土）・28日（日）に「ふくしま推しの健活フェスタ 2025」（会場：開成山公園）に出展し、『ベジチェック』（推定野菜摂取量を『見える化』）を用いて、野菜摂取状況の評価とそれに合わせた野菜摂取の啓発を行いました。多くの方のご来場をいただきブースはとても賑わいました。

野菜摂取を意識していない方の測定値は全体的に低い結果でした。測定結果を見ることで、摂取量を少しでも増やしたいと意識改善につながったようです。

ヤクルト様、森永乳業クリニコ様、明治様、カゴメ様、ご協賛ありがとうございました。



【大熊健康づくりフェスティバル】

相双支部長

田村 有香

6月22日（日）大熊町で行われた「大熊健康づくりフェスティバル」において、栄養士会コーナーを開きました。フードモデルの展示、パンフレット配布をしながら、個別での栄養相談を実施しました。他の医療関係等コーナーから、内容によって栄養士コーナーで相談してみるよう声掛けいただくなど、連携して実施することもできました。来場者は、普段気になっている食事のとり方を相談できる良い機会になった様子でした。

【資質向上と会員交流のための講習会】

県北支部長

五十嵐 好恵

県北支部では、資質向上と会員交流のために講習会を行っています。食育施策について二本松市役所管理栄養士大内千穂様に講話いただき、有機農業について二本松市ななくさ農園の関元弘様に講義いただきました。今後は正しい手洗いと手作り石鹸、パック料理実習を予定しています。

また依頼を受け、4月12日「まちの保健室」、7月28日「玉ねぎ麹調理実習」、8月3日「お仕事体験事業」、8月30日「ふくしま市民のくらし展」、9月23日「ふくふくオレンジフェスタ」に会員が参加し、食事の栄養バランスと減塩について広報しました。